

【平成24年度 公共事業評価監視委員会】

呼子港地方港湾改修事業(先方地区)

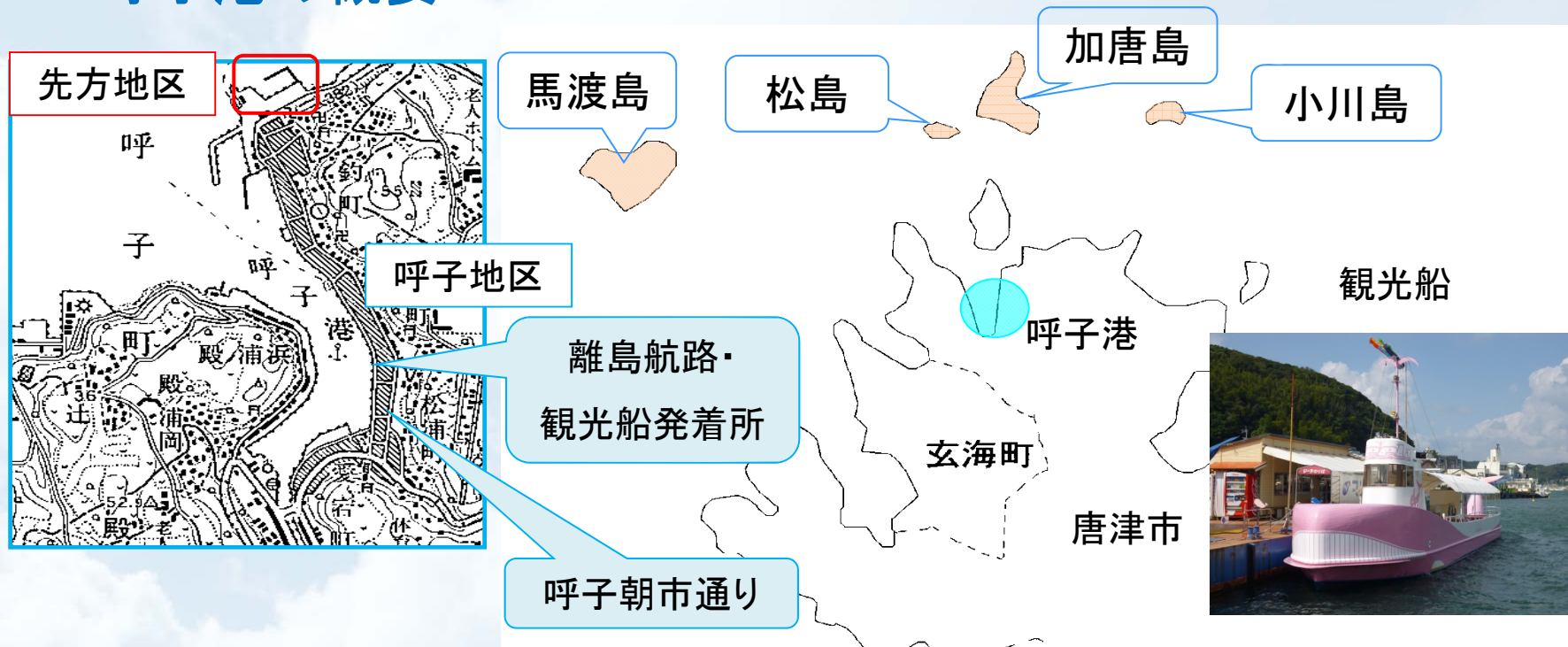
平成25年 2月12日

県土づくり本部 交通政策部 港湾課

1. 呼子港の位置



2. 呼子港の概要



離島航路船への乗り込み状況(H6)



呼子地区内道路の混雑状況(H6)



3. 先方地区 全体計画

平成元年(1989年) 呼子港コースタリゾー ト開発計画

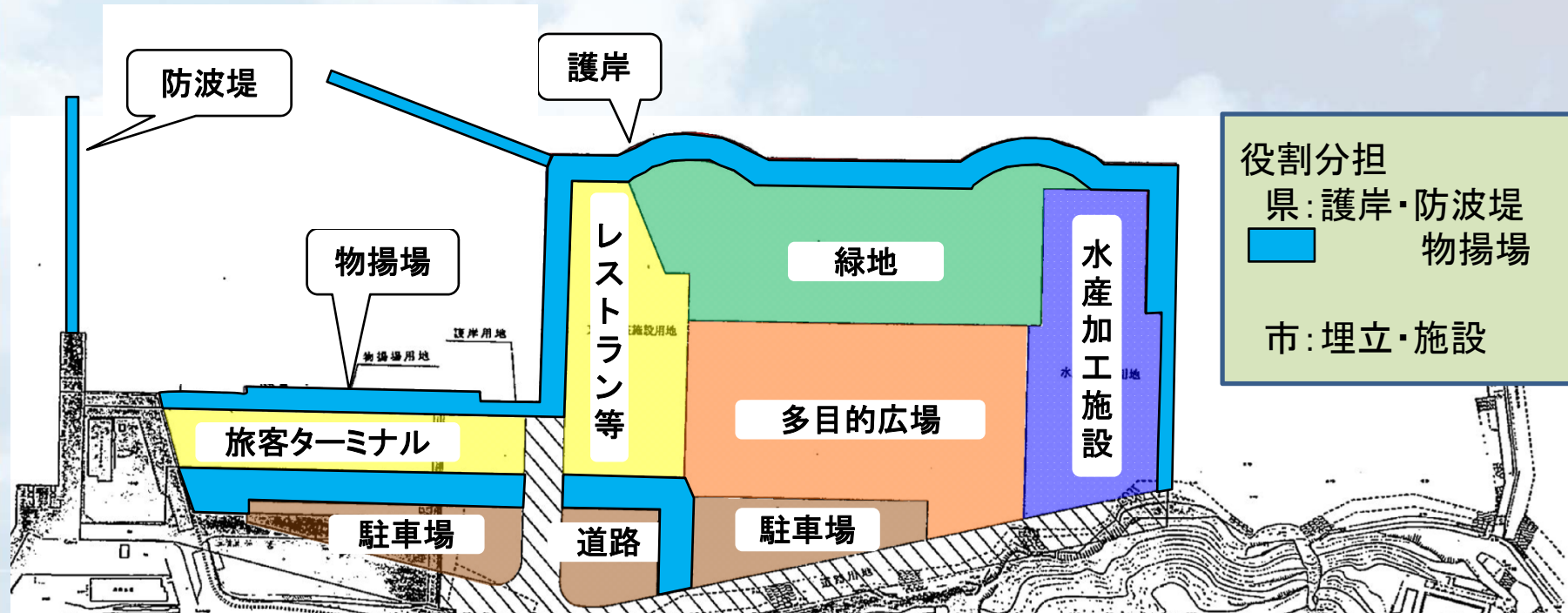
バブル期

事業の目的

- ①観光の振興(交流人口の拡大)
- ②呼子港内・地区内道路の混雑緩和

目的達成の方策

- ①レストラン、駐車場、多目的広場等の整備
- ②離島航路や観光船の集約移転



先方地区(拡大)



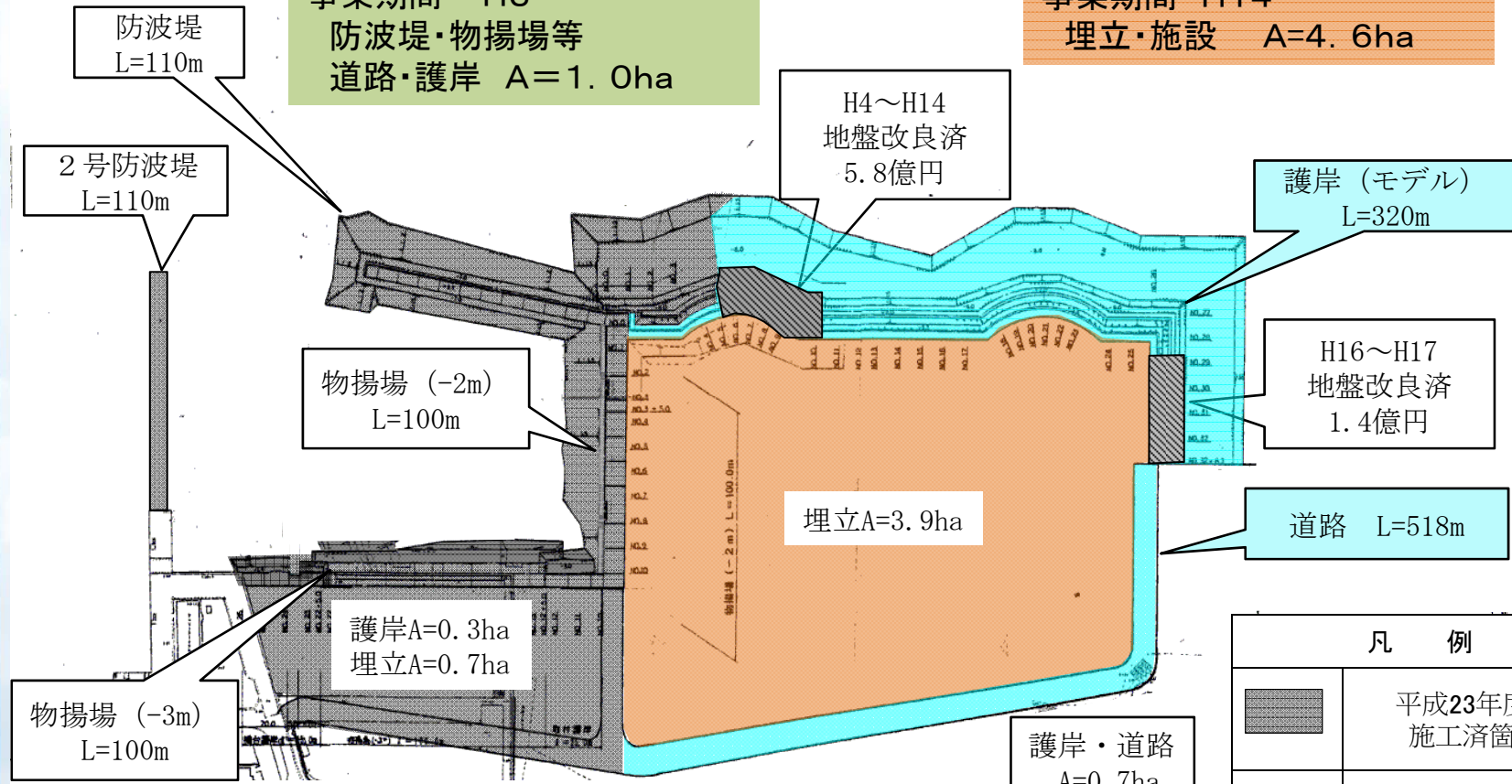
埋立区域(1期地区)

埋立区域
(2期地区)

4. 現在までの整備状況

〈全体事業概要〉佐賀県
 全体事業費 53.6億円
 事業期間 H3~
 防波堤・物揚場等
 道路・護岸 A=1.0ha

〈他事業〉唐津市
 全体事業費 9.7億円
 事業期間 H14~
 埋立・施設 A=4.6ha



1期地区 (35億円)
 (全体の55%)

2期地区 (28億円)
 県 23.7
 市 4.7

凡 例	
	平成23年度迄 施工済箇所
	残事業(県)
	残事業(市)

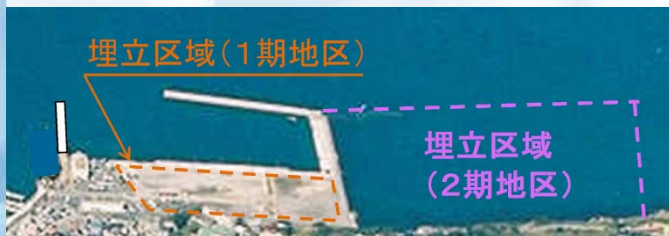
5. 現在の状況 (1期地区)



②直売所
(H22.4開業)

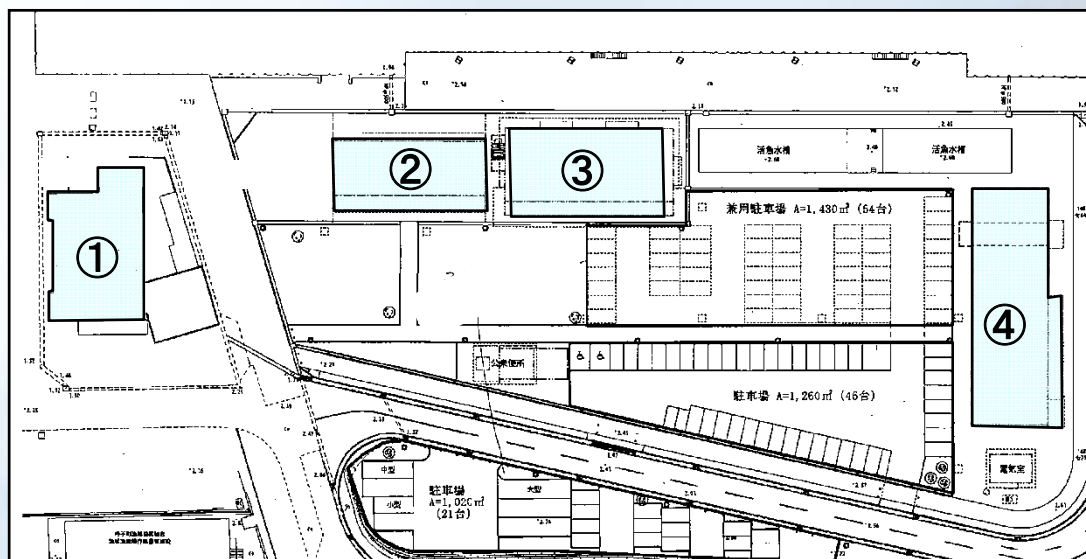


③温泉施設
(H24.4開業)



埋立区域(1期地区)

埋立区域
(2期地区)



①いかレストラン
(H21.6開業)



駐車場 (約100台)

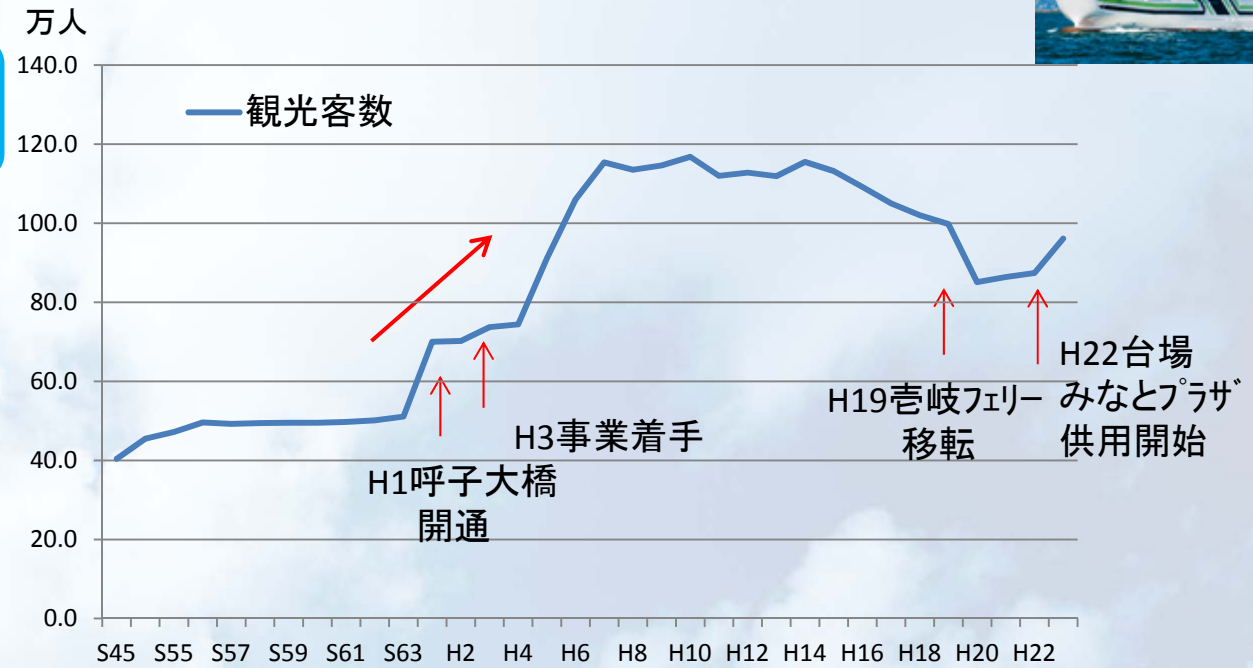


④水産加工施設
(H24.4開業)

6. 社会情勢の変化



呼子町への
観光客の推移



呼子大橋



呼子朝市



呼子大綱引



7. 計画の見直し



平成元年に作成



時代に即した整備計画への見直しが求められている

8. 地元関係者の意見

これまで唐津市により、地元関係者へ2期地区の土地利用について、意見聴取が行われている。

○対象 呼子区長会、漁協、地域婦人会、老人会、懇話会メンバー

○意見 1.呼子には平地がなく、土地の確保は生命線であり、計画どおり埋立てが必要

2.意見聴取の中において、一部には以下のような意見もあり

①早期効果発現のために、一部埋立先行、縮小という意見

②縮小し、観光振興・漁業支援のために海面を利用するという意見

③環境保全の観点から、埋め立てしないという意見

※ H24.11.26 呼子みなとまちづくり懇話会において、埋立推進を確認

H24.12.6 県に護岸の早期整備に関する要望書を提出

①呼子町区長連絡協議会 ②呼子町地域婦人会

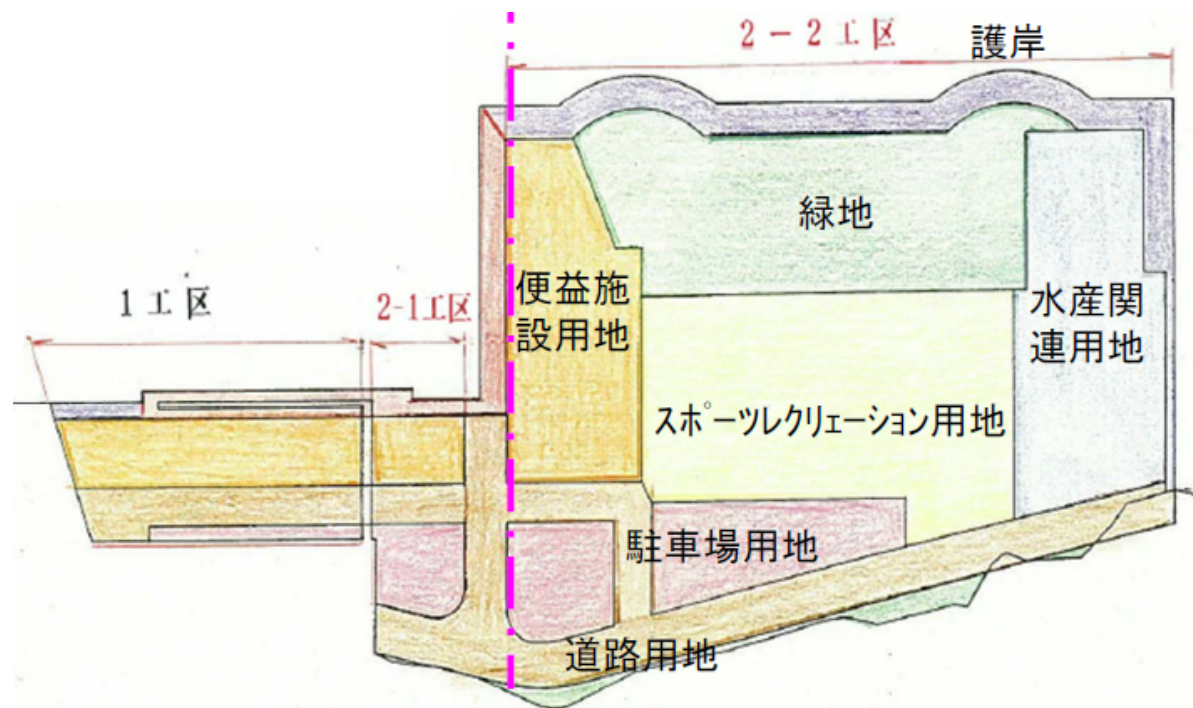
③佐賀玄海漁業協同組合 ④唐津上場商工会

しかし、土地利用計画の具体的な案は示されていない。

9. 唐津市の対応状況

2期地区の新たな土地利用計画についての11月末時点での市の考えは、当初計画を基本としつつ、現時点では箱ものの計画は定まっていない。

平地の少ない呼子臨海地区としては用地の確保が地元の念願ではあるが、具体的な土地利用計画が整理されていない。



10. 今後の方針

○判断理由

- 地元においては、2期地区の土地利用に関する計画の熟度が低い
- 市においては、1期地区の整備を踏まえた2期地区の土地利用計画の見直しについて、十分な整理がなされていない
- 現計画に対する費用対効果は、コストの増等から1.0以上を確保できない
($B/C=0.9$)

県事業の中止

呼子のまちづくりについてあらためて検討したうえで、
土地利用計画の見直しに関して地元や唐津市と協議調整が必要